



2017 年度 大阪医科大学（前期） 一般入学試験

I

- (1) これらの心理的障壁は将来について考える能力を阻害する力を持ち、それによって我々は今いる場所と現在という時間から抜け出せなくなってしまう。
- (2) 現在活動中の気候学者のうち 97 パーセントが、主に人間の活動が原因で地球は温暖化していると主張しているという事実では、これらの頑なに地球温暖化を否定している人々が思いとどまることはほとんどないように思われる。
- (3) 見えないと考えないかもしれないが、それによって気候変動が広範囲にわたって影響を及ぼしているという現状が解決に向かうわけでない。
- (4) 気候変動が与えてくれる機会をとらえるために、まず我々は現状に関して不確実なことをなくし、そして目の前の利益のためではなく、将来の自分自身の恩恵のため今できることに集中しなければならない。

II

- (1) 表面上同じ経験をし、同じ知的能力を持った 2 人のうち、自身の経験についてもっとも考え、その経験をそれぞれ結びつけ体系的なつながりを構築する人の方がより良く覚えているだろう。
- (2) 事実が理論と関連していると事実同士が結びつき、これらの事実のうち頭を使って理解できるものが多ければ多いほど知識はよりしっかりしたものになるだろう。
- (3) 詰め込み学習では、繰り返し考えないので事実同士が体系的に結びつかず、安定した知識にならないから。(48 字)

III

- (1) Today, Japan is faced with the severe situation that the number of working people, who support retired people's living, is getting smaller and smaller.
- (2) Along with the rapid increase in elderly people, the minimum voting age was lowered to 18 from 20 last year.
- (3) Young people must recognize that the results of elections lead to policies, which affect their own future, and then show their intention.



進学塾ビッグバン
BIG BANG

解答速報 英語

2017年度 大阪医科大学（前期） 一般入学試験

【 講 評 】

全体講評

第1問は比較的スムーズに解答できるが、第2問・第3問は少々手こずる。難易度は例年より若干難しい。

I 下線部和訳問題	難易度： 標準
例年通り英文の構造は難しくないが、文脈を理解した訳語の決定がポイントとなる問題である。	
II 下線部和訳問題・説明問題	難易度： やや難
去年と同様、字数制限付きの説明問題が出題されており、文全体の要旨を踏まえた解答をする必要である。	
III 下線部英訳問題	難易度： やや難
定型表現が多いがつなぎ方が難しい。また、(2)「投票の最低年齢が～に変更された」は非常に書きづらい表現である。	

最終合格へのラストスパート!!!!!!

医学部後期入試対策講座

昭和大・近畿大・日本医科大・大阪医科大・関西医科大 申し込み受付中

イシャ ニナロウ

お問い合わせは ☎0120-148-276